**事例に関してよくあるお問い合わせについて**

Q１．事例の記入は手書きでもかまいませんか。

A１．**手書きで記入していただいてもかまいません。**ただし、所定の書式にご記入ください。

Q２．施設等で介護支援専門員をしており、居宅サービス計画書をたてていませんので、居宅サービス計画書が提出できません。

A２．施設サービス計画書を提出事例としてとりあげていただいて結構です。

Q３．所定の書式を使用しないといけないですか。

A３．**所定の書式を使用してください。**

ただし、各自が使用されている「居宅（施設）サービス計画書」「介護予防サービス・支援計画書」「週間サービス計画表」「サービス担当者会議の要点」または「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント経過記録（サービス担当者会議の要点を含む）」については、国が示す標準様式並びに介護予防ケアマネジメント関連様式と同じである場合のみ、ご使用いただくことは可能です。その場合は、個人が特定できないよう必ずマスキングしてください。

課題整理総括表及び評価表は、所定の書式をご使用ください。

Ｑ４．施設サービス計画書を提出しますが、週間サービス計画表を日課表に代えて提出してもよいですか。

Ａ４．日課表の提出ではなく、週間サービス計画表の提出をして下さい。

Ｑ５．介護予防ケアマネジメントの事例を提出しますが、介護予防支援・介護予防ケアマネジメント経過記録（サービス担当者会議の要点を含む）」については、どの程度の期間の提出が必要ですか。

Ａ５．「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント経過記録（サービス担当者会議の要点を含む）」の提出を求めているのは、サービス担当者会議の記録が必要であるためです。当該経過記録の必要部分は、提出いただく「介護予防サービス・支援計画書」のサービス担当者会議を実施した内容が記載されている範囲です。

　　　サービス担当者会議の要点を作成されている場合は、サービス担当者会議の要点を当該経過記録に代えて提出しても構いません。

Ｑ６．普段使用している書式を活用する場合のマスキングは、名前だけを消せばよいですか。

Ａ６．提出するすべての書式において、**個人が特定できる部分（名前、住所、電話番号、事業所名等）は全て消す、若しくは、ランダムに設定したアルファベット等を記載してください。**

　　ただし、各書式の作成日や認定日、認定の有効期限や目標や援助内容の期間などは、マスキングの対象にはなりません。

　　（作成日等は、提出事例のどの時点のものかを明らかにするためです。忘れず記入してください。）

Ｑ７．課題整理総括表や評価表の作成日は、いつ時点のものですか。

Ｑ７．課題整理総括表は、アセスメントのまとめですので、提出いただく居宅サービス計画書等のアセスメント時点の状況及び作成日を記載して下さい。また、評価表については、提出いただく居宅サービス計画書等の実施後の評価として、評価をした期日を作成日として記載して下さい。

Q８．申込み時に選択した項目を別の項目に変更できますか。

A８．申込み時に選択された**A～Gの選択項目（２つ以上）については変更できません。**

Q９．選択したA～Gの項目の内容を確認したいのですが何を見ればよいですか。

A９．研修申込書に同封されていた一覧です。下記にてご確認ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 課目名 | キーワード例 |
| A | リハビリテ―ション及び福祉用具の活用に関する事例 | 筋力低下改善・日常運動の強化・リハビリテーション実施・住宅改修・福祉用具利用・外出支援・高齢者の外出先の開発・外出時の休息やトイレについて・機能強化ロボット使用　等 |
| B | 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 | 痛みの改善の取組・生活機能低下における対応・死の受容に関する事・緩和療法・葬儀に関する相談対応・遺品に関する相談対応・生きがいの実現・看護サービス利用について・ＡＣＰ・エンディングノート　等 |
| C | 認知症に関する事例 | 初期診断に関する対応・地域ネットワーク構築・認知症の理解・環境変化における対応・行動障がいの取組・認知症治療に関する事・精神疾患における医学的・心理的な状況　等 |
| D | 入退院時における医療との連携に関する事例 | 医療チームへの伝達・介護チームへの伝達・説明責任・難病の取組・医療の活用・入院における介護負担に関する事・入退所におけるコンプライアンスに関する事・高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症・退院支援　等 |
| E | 家族への支援の視点が必要な事例 | 家族に疾患がある場合の対応・利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応・家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応・家族間の関係性を対応した・家族が就労している場合・ヤングケアラー・８０５０問題　等 |
| F | 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 | 地域支援・社会資源と特徴と対応・社会資源との連携・社会資源介入と対応・地域特性と社会資源の関係・生活保護制度・成年後見制度利用・虐待事例・障がい福祉サービス利用・地域共生社会　　等 |
| G | 状態に応じた多様なサービス地域密着サービスや施設サービス等の活用に関する事例 | 住み替えの対応・生活機能促進、利用者の主体的な選択に関する対応・説明と同意に関する事・施設サービスの対応・地域密着サービスの対応・定期巡回・随時対応型訪問介護看護・複合型サービス・小規模多機能居宅介護活用・介護保険施設・居住系サービス・サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム　等 |

（令和3年1月現在）